

2015年2月27日

## 2015年3月28日（土）より 八高線拝島駅で昇降式ホーム柵の使用を開始します

JR東日本では、ホームでのお客さまの転落、列車との接触などの防止対策の一環として、山手線等へのホームドア導入を進めています。

このたび、当社として初めての方式となる昇降式ホーム柵を八高線拝島駅において3月28日より試行導入します。

### 1. 導入箇所

八高線拝島駅上りホーム（5番線）

※編成両数分（4両編成）を整備します。



拝島駅上りホーム  
（5番線）

### 2. 使用開始日

2015年3月28日（土）初電より

### 3. 昇降式ホーム柵の特徴



ホーム柵上昇時（イメージ）



ホーム柵下降時（イメージ）

- 列車の発着に応じて3本のバーが昇降します。
- 山手線のホームドアと比較して軽量であることからコストダウンが見込まれます。
- 開口部を大きく取るため、扉位置が異なる車種などにも対応が可能になります。

### 【イメージ図】

